

横田で生存・運用力競技を実施 ATSO Rodeo at Yokota

June 13, 2018

By Yasuo Osakabe
374th Airlift Wing Public Affairs

(写真1)6月8日、横田基地で行われた生存・運用力(ATSO)競技で、化学防護服が入ったバッグを運ぶ第374憲兵中隊兵器担当アントニオ・ガント上級空兵。

競技には、ハンビー(高機動多用途装輪車両)押し、自分や他人に対して行う救急処置、攻撃を受けた後の偵察、4人1組チームによるリレー、“撃つ・動く・連携”のトレーニング、そして警戒レベルによって異なる任務志向防護態勢服(モップ・ギア)の着用が含まれた。



1

(写真2)自分や他人に対し(模擬)救急処置を行う第374施設中隊の空兵たち。



2

(写真3)4人1組のリレーで、第374施設中隊電気システム技師フェリックス・ヌニェス上級空兵(左)にバトンを渡す、同中隊運用小隊長ローガン・スミス少佐(右)。



3